

仁井田川上流の柳生橋付近

(2) 橋の上から、川原のようすや水の流れを観察する。

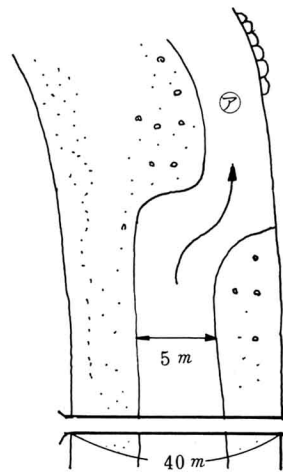
- ① 川原のようすや、水の流れ等の全景をスケッチする。
- ② 水の流れが曲がっている付近で、岸がけずられているのは内側か、外側か。



また、川原はどちら側にできているか。
 (3) 川原において、水の流れのはたらきを調べる。

- ① ㊦の付近で、川原の近くと向い岸の近くで、それぞれ10mとり、水の流れの速さを調べよう。
- ② 川原から向う岸に進むにつれ、深さはどう変わっているか。

また、水中のぞき箱で、川底のレキの大きさはどう変わるか調べる。



(4) 川原のレキを調べる。

- ① 川原のレキや、砂のつもり方が平均しているような所を選んで1m四方の方形枠で囲う。
- ② レキの大きさに分ける。

方形枠の中に入っている長径5cm以上のレキをすべて新聞紙などの上にと



り出し(表面が見えているレキのみ) 大きさによって、10~20cm, 20~30cm, 30cm以上の3つに分け、その数を調べる。

③ レキの形で分ける。

レキの形で、まるい石、ややまるい石、角ばった石の3つに分けて、